

部局名	健康福祉部	所属名	国保年金課	所属長名	皆見 隆明	電 話	483-1151 内線3150
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9008		事務事業名称	運営協議会運営事業					短縮コード	経常		臨時	9008
予算区分	会計	10	国民健康保険事業特別会計	款	01	総務費	項	03	運営協議会費	目	01	運営協議会費	
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		国民健康保険法第11条，国民健康保険法施行令第3条～5条，八千代市国民健康保険条例第2条～3条，八千代市国民健康保険規則第2条～19条						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
国民健康保険法第11条及び市条例・規則に基づき，国民健康保険事業の運営に関する審議を行うため，国民健康保険事業運営協議会を設置した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 国民健康保険制度が複雑化してきていることから，特に制度改正等に係る重要事項の審議は多くなるものと思われる。 また，市民サービス及び市民の負担に直結する内容であることから，協議会に傍聴者として参加する方もいる。					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして					
						大項目（節）	03	社会保障					
						中 項 目	01	国民健康保険					
						小項目（施策）	01	財政運営の健全化					
							02	広報・保健事業の推進					
						細 項 目	01	制度改善の要請					
							01	広報活動の推進					
実施計画の計画事業													
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	国民健康保険事業の運営に関すること						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 国民健康保険料の料率，出産育児一時金の改定等について審議を行った。						
	※平成22年度に計画していること： 国民健康保険に関する事項の審議。						
意図 （何を狙っているのか）	国民健康保険事業の健全な運営						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	20年度	21年度		22年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	国民健康保険運営協議会委員数	人	13	13	13	13
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	国民健康保険運営協議会開催回数	回	5	5	3	5
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	実際に開催した回数/開催予定数	%	100	100	60	100
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	9008	事務事業名称	運営協議会運営事業				所属名	国保年金課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			委員報酬や通信運搬費は最低限必要な経費であり、会議録作成を外部委託することによって事務の効率化を図っている。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			引き続き事務の効率化を図っていくこととする。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☐			
		不 変	☐	☒	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
協議会を，市民が安心して暮らせるような運営をしていくための会議として役立ててほしい。 市民に解りやすい説明資料を提供してほしい。									

所属長コメント	法に基づいた業務であり，適切に業務を進めていく。今後においては，医療費の適正化に向けた事業展開等の協議を実施する。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									